

加藤清正に関する資料を探す

加藤清正(1562~1611)は安土桃山・江戸時代前期の武将。永禄5年に尾張国愛智郡中村(名古屋市中村区)で生まれたと伝えられています。幼少より同郷の豊臣秀吉に仕え、賤ヶ岳の戦いでの功績、朝鮮の役での虎狩り、熊本城の築城などで知られていますが、豊臣秀吉と比較すると資料はそれほど多くありません。加藤清正に関する本の探し方についてご案内します。

1. 「秀吉・清正コーナー」で探す

中村図書館には中村区ゆかりの武将、豊臣秀吉と加藤清正に関する本を集めた「秀吉・清正コーナー」があります。図書館では本をその内容や観点により分類(請求記号=本の背ラベルの1段目の数字)して、似たような内容の本が集まるように並べていますが、加藤清正の伝記は「289伝記 加藤清正」、熊本城築城に関するものは「5技術」、加藤清正が主人公の小説は「9文学」に分類され並んでいます。またコーナーに備え付けの『豊臣秀吉・加藤清正図書目録』により、中村図書館の閉架書庫にある本も調べることができます。閲覧をご希望の際は窓口で請求してください。

2. 『中村区件名索引』で探す

『中村区件名索引』は中村図書館編集・発行の中村区に関する索引(冊子)です。中村区に関するキーワードとそれに関する資料、その資料のどこに掲載されているのかがわかります。「調べもの・相談カウンター」でおたすねください。

キーワード「加藤清正」、「加藤清正宅跡」、「妙行寺」など



3. インターネットで探す

(1) 「名古屋市図書館ホームページ」で探す

名古屋市図書館ホームページの「なごやコレクション」の中に「郷土検索データベース」があります。これは、名古屋を中心とした尾張・三河地方に関するキーワードから資料を検索することができるデータベースです。キーワードで検索すると、どの資料のどこに掲載されているのかがわかります。また検索対象に「雑誌記事索引」を選択すると、雑誌の記事についても調べることができます。

例：キーワード「加藤清正」

→『中村区の歴史』 横地清著 愛知県郷土資料刊行会 1983 p.117-118

「名古屋市博物館だより」通巻74号 1990 p.7 などが 있습니다。

「なごやコレクション」からは、本の検索ができるほか、「名古屋市史編纂資料」、「名古屋市史写真集」、「名古屋の絵葉書集」から和装本、地図、写真、絵葉書なども検索することができます。

例：キーワード「清正」

→名古屋の絵葉書集から名古屋城の石垣「清正石」の写真を見ることができます。

(2) 「国立国会図書館サーチ」で探す

「国立国会図書館サーチ」は、国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が所蔵する資料を調べることができる総合検索サービスです。キーワード「加藤清正」で検索すると、本だけでなく、雑誌の記事・論文、児童書等について全国の主な公共図書館のどこが所蔵しているかがわかります。また「レファレンス情報」を選択すると、どの参考図書(辞典など)に載っているかに加えて、全国の図書館で受けた「加藤清正」に関する質問とその回答も見ることができます。

(3) 「CiNii (サイニィ)」で探す

「CiNii (サイニィ)」は、国立情報学研究所が運営する、図書、雑誌、論文などの学術情報を調べることができる検索サービスです。「CiNii Articles-大学図書館の本をさがす」では全国の大学図書館が所蔵する本を、「CiNii Articles-日本の論文をさがす」では、学会の刊行物、大学の研究紀要などに掲載された論文を検索することができます。キーワード「加藤清正」で検索すると、関連する論文が掲載されている資料と、それを所蔵する大学図書館等を調べることができます。(閲覧等利用については各大学図書館におたずねください。)

4. こんな本があります

※書名の横の〈 〉内は資料のある場所を表しています。

〈秀清〉→秀吉清正コーナー 〈相談〉→調べもの・相談カウンター

古文書に関心のある方におすすめ！
カラー写真が豊富です。

📖 『加藤清正の生涯 古文書が語る実像』 〈秀清 2891〉

熊本日日新聞社／編 熊本日日新聞社 2013

熊本の3人の加藤清正研究者による熊本日日新聞の連載「古文書が語る清正像」をまとめた本。従来の伝説的な清正像にとらわれず、一次史料である古文書を分析することにより清正の実像を再構築する内容。関連する古文書約40通を紹介、各古文書について、カラー写真と釈文、説明文、解説、関連地図等が付けられている。

清正研究の最前線！

📖 『加藤清正』 〈相談〉

山田貴司／編著 戎光祥出版 2014

学術雑誌や展覧会図録などに発表された加藤清正関係の論文を収録した論文集。加藤清正の政治的動向、領国支配、海外貿易、城郭論、清正公信仰論、加藤清正文書論などさまざまな論点から集め、2014年時点における清正研究の動向がわかる。巻末に「加藤家略系図」「加藤清正・清正公信仰関係年表」が付いている。

📖 『加藤清正文書目録』 〈相談〉 貸出不可

大浪和弥[ほか]／編 大浪和弥 2015

加藤清正発給文書613通について、発給年月日順に配列した文書目録で、東京大学資料編纂所が所外の研究者と行った共同研究の成果報告書。文書目録のほかに、清正の花押・印章についての論考、清正の居所についての論考、略年表も収められている。



少し違った観点から…

📖 『加藤清正「妻子」の研究』 正・続 〈秀清 2891〉

水野勝之／著 福田正秀／著 ブイツーソリューション 2007

加藤家は清正・忠廣の二代で江戸初期に断絶した家であり、史料が少ないためその実像はよくわかっていない。本書はこれまでの清正の妻子についての諸説を検証し、その系譜を明らかにしようとしたもの。著者の一人が自分の祖先に加藤清正ゆかりの女性がいることに端を発した個人的な研究。巻末に多数の参考文献が挙げられている。

📖 『加藤清正 築城と治水』 〈相談〉

谷川健一／編 富山房インターナショナル 2006

熊本城築城400年の記念に熊本で開催されたシンポジウム「加藤清正 築城と治水」に併せて、8人の専門家の論考をまとめた本。清正の治水技術、清正時代の熊本城、熊本城本丸御殿の発掘調査など、清正ゆかりの地熊本を一度は訪ねてみたくなる内容。